

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

東洋コルク株式会社 広島工場

(2) 事業所の所在地

広島県竹原市東野町字下垣内1660番地

(3) 業種

1842 硬質プラスチック発泡製品製造業

2 計画の期間

本計画の期間は令和3年度を基準年度とし、令和5年度から令和5年度までの1年間とする

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂），削減率（％）

温室効果ガスの種類	基準年度 排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率 (c) = ((a) - (b)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

ショット数

温室効果ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	令和 3年度 (2021)	令和 5年度 (2023)	令和 3年度 (2021)	令和 4年度 (2022)	令和 5年度 (2023)	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂	4,136	100.0	4,136	3,963	100.0	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	4,136	100.0	4136	3963	100.0	100.0	100.0
エネルギー消費原 単位（原油換算 kl）	1.04	1.02	0.99	1.11	0.98	100.0	100.0
実績に対する 自己評価	コロナも5類へ移行となり稼働も安定してきた為目標達成出来た。 職場の環境対策（熱中症対策）で年々電力の使用量が増えている。不要な電力削減を心掛け る。						

※ 削減率 (c) = ((a) - (b)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	電気使用量の削減	原油換算 1 kl 削減	工場照明のLED化実施中
2	燃料使用量の削減	原油換算 5 kl 削減	成型方法・条件見直し 成形機・金型メンテナンス実施中 廃熱の有効活用
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合 計 量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。